



学校だより

鯛ノ巣

●学校スローガン

夢キラリ！笑顔ひろがる阿井小学校 150

あいさつ・一生懸命・あいじょう

島根県仁多郡奥出雲町立阿井小学校 令和5年8月号 8月21日発行

残暑お見舞い申し上げます

学校の花壇のヒマワリが大きな花を開かせました。今年も丈が最大3メートルを超えるほどに成長し、暑さを吹き飛ばすほどの勢いを感じました。熱中症警戒アラートが連日のように続き、さらにお盆には台風の接近もあり、子どもたちも外遊びができにくい毎日だったでしょう。夏休みも残り少なくなってきましたが、健康に気を付けて有意義に過ごしてほしいと思います。



阿井小学校を卒業した中学生・高校生の方々がこの夏、ホッケー、陸上、剣道、野球、演劇（高等学校総合文化祭）などの中国大会、全国大会に出場し、活躍されました。それぞれが日々の努力を怠らず、研鑽を積まれた結果が、大きな舞台での活躍につながったことと思います。先輩たちの輝く姿は、阿井小の子どもたちにとっても大きな励みになっています。

夏点描

子らの歓声 プールに響く



今年は昼の気温、水温が例年以上に高く、熱中症予防のために急ぎょ中止になった日も多く、子どもたちにとっては泳ぎ足りない夏だったかもしれません。実施された回数は少なかったですが、多くの児童が参加し、たいへん楽しそうにプール遊びを堪能していました。保護者の皆さん、ご協力ありがとうございました。

釣果はいかに？ 自然体験クラブの魚釣り

自然体験クラブの子どもたちが、阿井川で魚釣りに挑戦しました。斐伊川漁協阿井支部の皆さんに事前に放流していただいたヤマメを釣りました。釣果は一部の児童に限られましたが、自然を満喫できた楽しいひとときでした。魚釣りの後は、阿井公民館で、事前に炭火で焼かれたヤマメとおにぎりをおいしくいただきました。お手伝いいただいた山根さん、立石さん、荒木さん、若月さん、公民館の皆さん、ありがとうございました。



奥出雲町 JVC 全国大会で躍動!!

阿井小学校から4名が出場した第43回全日本バレーボール小学生大会。2日間の予選を通じて2勝2敗と大健闘だったそうです。選手の皆さんおつかれさまでした。

- ★予選1日目 8月8日(組2位) 川崎市とどろきアリーナ
奥出雲-こだま(新潟) O21-18 21-16
奥出雲-兵庫北斗〔準優勝チーム〕 ●9-21 5-21
- ★予選2日目 8月9日(組2位) 東京体育館
奥出雲-藤岡 EAST(群馬) O6-21 21-17 15-8
奥出雲-洛南ジュニア(京都) ●9-21 15-21

「たくさんできるかな」そば播き

3・4年生がそば播きを行いました。1学期に予定していましたが、雨天順延となり夏休みに変更して実施しました。阿井地区福祉振興協議会青少年委員会の方にご協力いただき、畑の草刈りや種の準備、鳥よけのための畑の耕しなどもやっていただきました。子どもたちは収穫後のそば打ちを今から楽しみにしています。



1年 親子活動



阿井川での川遊び、鮎のつかみどりなどを楽しみました。

行事予定

- 3日(日) 5年親子活動
- 5日(火) 修学旅行事前交流会・健康診断
- 8日(金) 校庭掃除
- 13日(水) 全校集会
- 14日(木) 修学旅行(広島方面)～15日
- 18日(月) 敬老の日
- 20日(水) 児童集会(学年発表)
- 21日(木) スピーチ集会1・3・5年
- 23日(土) 秋分の日
- 24日(日) 阿井地区民体育大会
- 25日(月) 振替休業日
- 26日(火) スクールカウンセラー来校
- 27日(水) 児童集会(元気委員会)
- 28日(木) 5年連合宿泊研修(国立三瓶青少年交流の家)～29日(金)



ブログ



ホームページ

阿井小学校旧校舎



夏休み企画

阿井小150周年について、様々な媒体を利用して紹介しています。今号では、教科書、ピアノ、校舎をテーマに150年を振り返ってみました。

特集

阿井小学校

150 輝きの日々

1910年 100年以上も前の問題です

(15) 或人馬 171頭を1頭32圓づつにて賣り、其の代金にて1頭57圓の牛を買はんとす。何頭買ひ得るか。

4年生のみなさんも解けるかもしれませんよ。

【現代語版】ある人が飼育している馬171頭を、1頭32円で売りました。そして売り上げた代金を使って、1頭につき57円の牛を買おうと思います。さて、何頭の牛を買うことができるでしょうか？

阿井小学校の校長室には、明治期から昭和初期にかけての教科書が数冊保管されています。地域の方から寄贈いただいたものもあるようです。上の問題は、校長室に保管されている算術書〔文部省発行明治43年(1910年)〕に掲載されていたものです。

さて、この問題を読んで、どんなことを感じられますか？問題の場面設定は今では考えられないものですが、子どもたちが学ぶ内容は、現代と比べてもそれほど大きな違いがなかったようです。科学技術が大きく進歩を遂げ、私たちの生活も変わりましたが、子どもたちが学ぶべき基礎の部分というのはある程度普遍的であるとも言えるのではないでしょうか。

今頃の教科書には、図や写真なども多く、子どもたちが学びやすいように様々な工夫がなされています。100年以上も前の教科書はそういう点では不親切かもしれませんが、子どもが自力で解決するための思考力は、昔の教科書の方がより高められるかもしれません。

解答例 馬1頭(32円)が171頭だから
 $32 \times 171 = 5472$ 5472円の売り上げに。
この金額で、1頭57円の牛を買うので、
 $5472 \div 57 = 96$ 答え 牛96頭になります。
★馬より牛の方がはるかに高かったようです。



1928年

阿井小ピアノ今昔物語

櫻井家から阿井小に寄贈されたピアノが、可部屋集成館の展示室の一角にあることをご存じでしょうか。寄贈していただいたものが、どうして元に戻っているのか、疑問を解決するため可部屋集成館で櫻井さん、松島さんからお話を伺いました。

ピアノは百年近く前の昭和3年(1928年)に櫻井家から阿井小に贈られたものです。長年に渡り阿井小で豊かな音色を奏で、子どもたちの情操教育の充実のために大きな役割を担ってきました。ところが、今から12年前の平成23年(2011年)、体育館の改修工事に期に、改めて譲渡されることになりました。工事中や完成後のグランドピアノの置き場所の課題があり、学校としてもたいへん残念な思いをもちながら、ピアノとの別れを決められたようです。引越し作業では集成館のロビーの大型窓を外し、多くの人の手で慎重にピアノを運ばれました。83年もの間、阿井小学校での務めを終えた後、集成館で演奏会が時々行われたとのこと。2年前の6年生が集成館を見学した際に、代表の子が即興でピアノを弾かせていただきました。明るくはじけるようなそして繊細な音色がとても印象的だったことを覚えています。製造から100年ほど経った今も、堂々とした風格のあるピアノです。



ドイツ製グランドピアノ
オーガストフェルスター

1981年

校舎今昔

現在の校舎・体育館は昭和56年(1981年)に完成しました。築後42年が経過していますが、耐震構造の頑丈な校舎です。ちなみに旧校舎は昭和3年(1928年)から52年間、子どもたちの学び舎としての役割を担いました。櫻井家から寄附された杉・栗・檜・松の木材合計2,351本が使われています。「県下稀に見る堂々たる校舎」「真新しき赤瓦がきらきらと輝き白亜の殿堂そのもの」と「開校百周年記念誌」に記されています。



校舎・屋内運動場竣工記念式典

ランチルーム

建設前の食堂・多目的ホールのイラスト

1996年



内谷分校



内谷分校跡地
真地コミュニティセンター

真地に内谷分校がありました。内谷分校の歴史は古く、明治8年に私立阿井谷小学校として開校した後、内谷尋常小学校になりました。明治の終わり頃、義務教育が6年に延長するのに伴い、阿井小の分教場として4年生までを受け入れる学校となりました。昭和41年から昭和54年までの間は、冬期間低学年のみ通うことになりました。分校が開設されない時期は、低学年の子どもも阿井小まで約1時間半かけて歩いて通われたそうです。学校まではおよそ5kmもあり、大変な登下校だったことでしょう。時々近所の方の車に乗せてもらったり、バスに乗って帰ったりすることもあり、嬉しかったという思い出話もお聞きました。

平成8年(1996年)12月には食堂・多目的ホール(現在はランチルームと呼んでいます)の竣工式がありました。このホールの完成により、全校児童が一緒に給食を食べることができるようになりました。令和3年3月にはエアコンが設置され、夏場でも快適な環境で喫食ができます。昨年度までほぼ3年間は感染症対策のため、全校での給食もできませんでした。この4月からは全校給食が復活しました。

「尋常小学読本二」(文部省発行明治20年)より。ブランコが楽しい遊びとして紹介されています。ブランコよりもおもしろい遊びとして紹介されているものは何でしょうか？

